

つなぐ

Vol.48

2021.11月

2021年10月、大動脈弁狭窄症に対するカテーテル治療「TAVI」が1,500症例を迎えた。

TAVIが始まったのは2013年。それからデバイスの改良や完治性・安全性を考慮した医療技術が向上し、2020年には8年ぶりにガイドラインが改定、2021年には透析患者へのTAVIが解禁となり、より多くの患者さんにTAVIの恩恵がもたらされる時代へと変化した。

大動脈弁狭窄症は自覚症状が出てから重症化するまで期間が短く、早期発見早期治療が重要となる。当院が全国的にも早く1,500症例を達成できた裏側には、地域の先生方の弁膜症に対する意識や聴診による心雑音の発見など、他地域よりもいち早く患者の弁膜症を発見していただいていることが大きい。

小倉記念病院だけでは患者は救えない。地域の先生方からつなげたバトンを大切に引き継ぎ、より良い状態で地域の先生方にお返しできるよ、これからも「つなぐ」の命と真摯に向き合っていく。



第57回

小倉循環器内科セミナー

2021年 11月25日(木) 18:00~18:30



重症下肢虚血の現状と未来

座長

小倉記念病院 副院長
循環器内科主任部長 安藤 献児



講師

小倉記念病院
循環器内科 副部長 鱸居 祐輔

参加方法



Zoomによる
web参加のみとなります!

Zoomの事前登録は不要ですが、
事前登録しておくことでリマインドメールが届きます。



PCの場合

小倉記念病院ホームページから①病院案内→②市民公開講座・勉強会・研究会のご案内→③勉強会・研修会→④Zoomボタンをクリックで参加が可能になります。



スマホの場合

右記のQRコードを読み込んで
いただくと参加が可能になります。

